

会 員 各 位

一般社団法人 日本船用工業会
専務理事 安藤 昇
(公印省略)

令和 4 年度 社会人教育講座「乗船研修」研修生募集のご案内

拝啓 時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より当会の事業運営について、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、標記研修については、従来、東京海洋大学付属練習船・汐路丸及び神戸大学付属練習船・深江丸(令和 4 年より代替船として海神丸が就航)の 2 隻体制で実施し、会員企業より好評を得ておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大により過去 2 年に亘り中止となりました。

本年度は、両大学と検討した結果、感染症対策に万全を期した上で乗船人数を制限し、研修内容を一部変更して再開することとなりました。

つきましては、別紙募集要領をご高覧の上、参加ご希望の向きは、令和 4 年 9 月 30 日(金)までに下記申込フォームより、当会宛にお申し込み下さいますようお願い申し上げます。

なお、お申し込みが多数の場合は先着順とさせていただきますので、予めご了承下さい。

敬 具

記

日 程：いずれも日帰り研修とし、従来行っていた船内宿泊は行いません。

【研修① 海神丸 (神戸大学)】 令和 4 年 11 月 8 日(火)

【研修② 海神丸 (神戸大学)】 令和 4 年 11 月 9 日(水)

【研修③ 汐路丸 (東京海洋大学) ※】 令和 4 年 12 月 15 日(木)

※【研修③ 汐路丸】は、前日にオンライン研修を実施しますので、前日のオンライン研修も併せて参加できる方のみお申込下さい。

定 員：【研修①、② 海神丸】：各 20 名

【研修③ 汐路丸】：22 名

対 象 者：当会会員企業の社員

内 容：研修内容に関する詳細は、お申込みいただいた会員宛に御連絡致します。

参 加 費：各研修とも 50,000 円 (税込)

そ の 他：各研修とも、研修日の 2 週間前より検温及び体調管理を記した健康観察表を提出して頂きます。

添付資料：前回(2019 年度)プレスリリース

申込フォーム：<https://forms.office.com/r/EiXCFVlnmW>

※1 社より複数名お申込の場合、お手数ですが人数分の回答をお願いします。

以上

令和4年度「乗船研修」募集要領

1. 実施概要

【研修①、② 海神丸】

日 時：令和4年11月8日(火) 及び 令和4年11月9日(水) 9:00～17:00頃
実施海域：東神戸港周辺
集合・解散場所：神戸大学 深江キャンパス
研修内容(予定)：船橋・機関室等の見学、操練、当直体験、講義等
参加費：50,000円(税込)
募集定員：20名

【研修③ 汐路丸】

日 時：令和4年12月15日(木) 8:45～16:30
※前日の12月14日(水) 9:00～11:00にオンライン研修を実施
実施海域：東京湾内
集合・解散場所：汐路丸 F-6 係留岸壁(東京都中央区豊海町4番地先)
研修内容(予定)：船橋・機関室等の見学、操練、投錨見学、講義等
参加費：50,000円(税込)
募集定員：22名

2. 注意事項

- ①お申込みは1研修につき各社最大2名までの参加とさせていただきます。なお、お申し込みが多数の場合は先着順とさせていただきます。
- ②申込後のキャンセルは原則として費用全額を御請求しますので、予めご了承ください。但し、新型コロナウイルス感染症等の影響で大学より中止要請があった場合、大学と協議の上で費用負担内容を決定します。
- ③申込後の参加者変更は可能です。但し、傷害保険の関係上、直前での変更はお受けできない場合があります。
- ④集合場所までの交通費・前泊費等は各社負担にてお願いします。
- ⑤全ての乗船者には、研修日の2週間前からの検温及び体調管理を記した健康観察表を提出して頂きます。
- ⑥参加費は研修終了後に御請求させていただきます。
- ⑦健康観察表、プログラム、船内での注意事項等は追ってお送り致します。

以上

【窓口連絡先】

一般社団法人日本船用工業会 業務部 中島/山内
TEL：03-3502-2041(代表)/080-4142-2631(中島)/080-4080-8174(山内)
E-mail：nakajima@jsmea.or.jp/yamauchi.yuto@jsmea.or.jp

報道各位

一般社団法人日本船用工業会

東京海洋大学練習船・汐路丸にて乗船研修を実施

当会は、8月28日より2日間に亘り、東京海洋大学練習船・汐路丸（鹿島 英之船長、栗原 徹二機関長）において、会員企業22社28名の参加を得て乗船研修を実施した。

本研修は、会員企業の人材養成対策の一助となることを目的に、同大学の全面的な協力の下、日頃乗船する機会の少ない若手職員等を対象として、平成22年度より実施しており、今回で10回目となる。

本年度も例年と同様、初日に陸上研修を実施し、同大学の内燃機関工学実験室や明治丸海事ミュージアムの見学、岡田 博名誉教授及び岩本 勝美教授による講義に続き、研修生が自社製品や業務内容等についてプレゼンテーションを実施した後、参加者間の交流会を開催した。

翌日は、汐路丸に乗船し、機関室の見学、船橋での操船体験、ロープワーク、投錨作業の見学等を実施した。特に、航海中の機関室を見学する機会は貴重で、自社製品が稼働している様子を見て感動する研修生の姿も見られた。

日常業務では関わりの少ない同業他社の方々とは交流できる機会ということもあり、研修生はお互いに積極的な交流を図り、2日間に亘り開催した本研修は盛況のうちに終了した。

－研修参加企業（五十音順）－

(株) 赤 阪 鐵 工 所
(株) エヌゼットケイ
川 崎 重 工 業 (株)
大 晃 機 械 工 業 (株)
東 亜 工 機 (株)
日 新 興 業 (株)
㈱ 日立ニコトランスミッション
(株) 横 浜 通 商

イーグル工業(株)
大石電機工業(株)
J R C S (株)
ダイハツディーゼル(株)
東京計器(株)
日本船用エレクトロニクス(株)
ヤ ン マ ー (株)

(株) 宇津木計器
かもめプロペラ(株)
(株) 関ヶ原製作所
大 洋 電 機 (株)
ナカシマプロペラ(株)
B E M A C (株)
(株) 郵 船 商 事

東京海洋大学・汐路丸乗船研修の参加者



以上